

日本海興発株式会社

地域の安心安全を守る。

一翼を担って

昭和52年4月創業の「日本海道路標識株式会社」が前身。社名にもあるとおり、主に道路標識など道路交通安全施設の設計施工などを行ってきた会社です。平成19年8月、現在の「日本海興発株式会社」に社名を改称しますが、そこには、交通安全施設のほかに幅広くいろいろな業務に対応できる会社でありたいとの思いがあったから。そんな日本海興発は、今年、創業45周年を迎えました。

「道路交通安全施設」と言ったらちょっと馴染みのない感じがしますが、日本海興発が作っている製品は、普段私たちが目にするものばかり。青色の板に方向や地名が白文字で描かれた道路標識や、道路や駐車場の路面に描かれた横断歩道、停止線、菱形マークなどの区画線、また、交通事故の被害軽減や落下防止のために設置される防護柵、フェンス、壁など、仕事の内容は多岐にわたっています。

皆さんも、路面に描かれた「止まれ」の文字を見たことがあるはず。聞くと、路面標示施工技能士と呼ばれる資格を持った技術者が、一発勝負でラインを引いて完成させているのだそう。決まった型枠があるわけ

ではないのに、布しることなくどれも同じ「止まれ」に仕上げられる。これぞ職人技ですね。

取材中には、「暮らしの安心安全に役立つものを作ることができるとは、やりがいがあるし、



喜びがある」と語ってくれました。一方で、仕事を離れたプライベートな時間にも「区画線が曲がっていないか」とか、「表示が薄くなってきたな」など、気になることもあるのだとか。「これって職業病かもしれない」とも笑って話してくれました。

私たちの暮らしに密着した交通安全施設を作り続ける日本海興発。皆さんも、地域の安心安全をサポートする会社で働いてみませんか。

働く人に聞きました



つばさ 翼さん
よしかわ 吉川さん
(平成28年入社)

新しい道路はたくさんの方が作られますが、ラインを引く仕事は仕上げとなり完成となります。とても達成感があるので、ラインを引く仕事が一番好きです。まだ誰も通っていない建設中の道路に行けるところも魅力のひとつだと感じています。

うちの会社の強み

その1 自分の手掛けた仕事
事が道路上に形が残り、地域の暮らしの安全へと直結する、やりがいのある仕事

その2 年間5日間の計画
年休の設定、企業年金制度「Deco+」の導入など、働きやすい環境づくり

事業所データ

事業所名	日本海興発株式会社
設立	昭和52年
業種	建設業
住所	金屋本江589
電話	(68)1221



ひとつ年上の親しい先輩が入社されていたことがきっかけで入社しました。